



本校では、日頃からオリジナル手帳「もりすけ」を活用し、「聞く」「書く」という力の育成に努めています。人の話をよく聞き、要点を掴んで理解することができたり、メモを取り、それらを文章にまとめることができたり、そういったスキルは社会に出て必要な能力です。

★合格体験発表会がありました！★

1月31日、3年生の自由登校前の最後の日に進路指導部主催で「合格体験発表会」が行われました。進路決定者の代表として、大学進学者5名、専門学校進学者2名、看護専門学校進学者3名、就職内定者



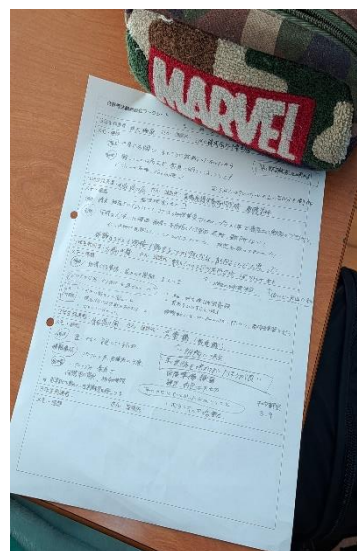
4名、公務員2名の計16名がそれぞれの進路決定に至るまでの話を熱く、わかりやすく語ってくれました。その姿は堂々とした素晴らしいものでした。1、2年生のみなさんは先輩方からの進路についてのアドバイスや励ましをもらって、自分の進路について考えるいい機会になったことと思います。積極的に質問を投げかけるクラスもありました。ぜひ今後の進路選択に活かしてください。



1、2年の各教室では話に熱心に耳を傾け、しっかりとメモを取る姿が見られました。また、ただメモするだけではなく、とてもわかりやすくまとめていた人もいました。普段から「もりすけ」や「ポートフォリオ」などの活動をすることで『聞く力』『書く力』が育



成されているのだなと感じました。3年生のほうも「もりすけ」を片手に話している人がいました。本校の進路活動において「もりすけ」は必携アイテムです。進路決定までの道のりが手帳に残されています。



『メモがびっしり！』